

貸借対照表

(平成17年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	364,132,375	流動負債	209,967,461
現金・預金	295,252,924	未払金	200,131,905
未収運賃	10,221,004	未払法人税等	834,000
未収金	25,723,682	未払事業税	1,727,100
商品及び貯蔵品	29,575,701	預り連絡運賃	1,195,510
貸付金	1,824,395	預り金	4,178,576
その他の流動資産	1,534,669	前受運賃	1,900,370
固定資産	93,969,196		
鉄道事業固定資産	83,196,486		
有形固定資産	81,976,279		
土地	10	固定負債	36,348,009
建物	12,988,823	退職給付引当金	36,348,009
構築物	19,590,081	負債合計	246,315,470
車両	37,668,135		
機械装置	3,558,383	(資本の部)	
工具・器具・備品	8,170,847	資本金	300,000,000
無形固定資産	1,220,207	欠損金	88,213,899
兼業固定資産	6,012,710	当期未処理損失	88,213,899
投資等	4,760,000	(うち当期利益)	(14,957,875)
その他の投資等	4,760,000	資本合計	211,786,101
資産合計	458,101,571	負債・資本合計	458,101,571

注1. 重要な会計方針は別記しております。

注2. 有形固定資産の減価償却累計額 275,725,052円

注3. 1株当たりの当期利益 498円

損益計算書

(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
経常損益の部		
(営業損益の部)		
鉄 道 事 業		
営 業 収 益	409,819,957	
営 業 費	526,552,969	
鉄道事業営業損失		△ 116,733,012
関 連 事 業		
営 業 収 益	33,532,274	
営 業 費	33,440,414	
関連事業営業利益		91,860
全事業営業損失		△ 116,641,152
固 定 資 産 税		22,590,900
全事業営業損失総計		△ 139,232,052
(営業外損益の部)		
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	67,618	
資産対策費補助	18,387,300	
その他の収益	2,977,875	21,432,793
経常収益計		464,785,024
経常支出計		582,584,283
経常損失		△ 117,799,259
特別損益の部		
特 別 利 益		
補 助 金 等	310,948,236	
その他の利益	42,896	310,991,132
特 別 損 失		
固定資産圧縮損	159,999,998	
補助事業費	17,400,000	177,399,998
税引前当期利益		15,791,875
法 人 税 等		834,000
当 期 利 益		14,957,875
前期繰越損失		△ 103,171,774
当期未処理損失		△ 88,213,899

注1. 鉄道事業営業収益の内訳は次のとおりであります。

旅客運輸収入	373,908,246	円
運輸雑収入	35,911,711	円
計	409,819,957	円

注2. 鉄道事業営業費の内訳は次のとおりであります。

運送費	459,413,016	円
案内宣伝費	853,686	円
厚生福利施設費	5,464,171	円
一般管理費	47,483,136	円
付加価値割・資本割事業税	1,727,100	円
諸税	756,827	円
減価償却費	10,855,033	円
小計	526,552,969	円
固定資産税	22,590,900	円
合計	549,143,869	円

注3. 関連事業の取扱額は次のとおりであります。

旅行業	384,208,621	円
物品販売業	35,665,979	円
その他	2,702,540	円
計	422,577,140	円

注4. 国、岩手県及び沿線市町村から次の支援を受けています。

① 鉄道軌道近代化設備整備費等補助金

安家川橋梁防風柵 30,000,000 円

② 岩手県三陸鉄道アメニティー向上事業費補助

軌道修繕工事 17,400,000 円

③ 三陸鉄道運営費補助（固定資産税額相当経費分）

日本鉄道建設公団から鉄道資産の無償譲渡に直接起因して課税された固定資産税額に相当する額

18,387,300 円

④ 三陸鉄道運営費補助（前年度経常損失額相当経費分）

平成15年度において、旅客を運送する事業の経常損益の計算上

生じた損失額に相当する額

127,048,236 円

⑤ 三陸鉄道イベント列車整備事業費補助（宝くじ）

新レトロ調車両さんりく しおさい 136,500,000 円

⑥ レトロ調車両の無償借受

岩手県からレトロ調車両 2 編成(4 両)を無償で借り受けています。
なお、運行や検査費用は三陸鉄道が負担しています。

⑦ トンネル・橋梁の無償借受

固定資産税の軽減を図るためトンネル・橋梁を沿線市町村に
寄附し、当該資産を無償で借り受けています。
なお、管理費用は三陸鉄道が負担しています。

⑧ 岩手県三陸鉄道強化促進協議会からの支援

「マイレール三鉄・沿線地域 30 万人運動シンポジウム」の開催、
「よくできました号」の運行やミニ時刻表製作等の通常事業の外、
「リアス・シーライナー」などの四季を通じての企画列車の運行、
三陸鉄道を利用するツアーの造成・PR・集客等の旅行エージェント
への委託や三陸鉄道利用者補助制度の特別事業。

別注記：重要な会計方針

貸借対照表及び損益計算書の作成に当たって、採用した重要な会計処理の原則及び手続きは、次のとおりであります。

(1) たな卸資産の評価方法及び基準

商品及び貯蔵品は、最終仕入原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は、定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、要支給額を積立てることとし、14 年度末
現在不足分を平成 15 年度から 5 年間分割で積み立てます。

(4) 消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

損 失 処 理 計 算 書

(単位：円)

科 目	金 額	
当 期 未 処 理 損 失 これを以下の通り処理します。		88,213,899
次 期 繰 越 損 失		88,213,899